

レベル：初級
領域：「領域共通」

平成 28 年度
一般社団法人日本臨床心理士会臨床心理講座

講座 NO. 25 高次脳機能障害の心理支援 ーアセスメントから支援へー

講座の内容：何らかの原因により後天的に脳が損傷されると、注意障害、記憶障害、遂行機能障害、社会的行動障害などの症状に代表される高次脳機能障害を生じることがあります。高次脳機能障害は、よく「見えない障害」と言われますが、この「見えない障害」をアセスメントによって可視化するとともに、困り感や生活上予想される問題、支援の目標などを本人、家族、支援者間でできる限り共有することが有効な支援につながるうえで重要になります。高次脳機能障害の支援においては、神経心理学的検査を中心に検査バッテリーの検討、検査の実施はもとより、結果の見立てから本人、家族支援、地域支援に至るまで、心理職には幅広い活動が期待されているにもかかわらず、神経心理学的検査をはじめ心理職が支援を進める上で必要な知識等を学ぶ機会は限られているのが現状です。そこで、本講座では長い間高次脳機能障害支援の第一線で心理職として活躍されておられる山口加代子先生に、神経心理学的検査を含むアセスメントの考え方、アセスメントからいかに支援につながるかを中心に、豊富な臨床経験をもとに高次脳機能障害の心理支援についてお話しいたします。

講師：山口 加代子（横浜市総合リハビリテーションセンター）

日時：平成 29 年 1 月 15 日（日） 10：30～16：30

場所：文京区本郷 2-27-8-202 号室（財）日本心理研修センター研修室

参加資格：臨床心理士・大学院生 定員 50 名

受講料：社）日本臨床心理士会 会員 5,000 円
臨床心理士 非会員 8,000 円
大学院生（臨床心理士資格未取得に限る） 3,000 円

ポイント：2

申し込み方法：日本臨床心理士会 WEB ページよりお申込みください。

<受付手順> WEB 申込で送信してください。
↓
受付けた旨をメールで返信します。
<手順の説明>
↓
受講料のご入金
↓
「受講票」を送信します。